

まゆみ 檀 (圖) 一六四
 まゆみのをか(眞弓乃崗)(檀乃崗) (所) 二三五
 まよびきの (枕) 四一〇
 まりふのうら(麻里布能宇良) (所) 二三五
 麻呂 (人) 一二八
 舟氏麻呂 (人) 一二六
 丸子大歳 (人) 一一一
 丸子多磨 (人) 一一一
 丸子連大歳 (人) 一一一
 丸子連多磨 (人) 一一一
 丸子部佐壯 (人) 一三四
 眞若の浦 (所) 二七二
 まをこもの (枕) 四一一

み部

みうらさき(御宇良左伎) 三浦崎 (所) 二三五
 みえりのさと(美衣利乃左刀) (所) 二三五
 みかきのやま(三垣乃山) (所) 二三八

三國人足 (人) 八五
 三國眞人五百國 (人) 八五
 三國眞人人足 (人) 八五
 みくにやま(三國山) (所) 二三九
 三熊野 (所) 一一三
 みくまりやま(水分山) (所) 二三九
 みけむかふ (枕) 四一一
 みこころを (枕) 四一二
 三越路 (所) 一一八
 みこしのさき(美胡之能佐吉) (所) 二三九
 みこもかる (枕) 四一三
 みさき(三埼) (所) 二四〇
 みさご 鴨 (品) 二〇三
 みさご (圖) 二〇四
 みさごゐる (枕) 四一三
 みしま(三島) (所) 二四〇
 三嶋江 (所) 二四〇
 みしますげ(三島菅) (品) 四二二

みかさ(御笠)(三笠) (所) 二三七
 三笠の野 (所) 二三七
 みかさのもり(三笠杜) (所) 二三六
 三笠の山 (所) 二三七
 みかたのうみ(三方之海) (所) 二三七
 三形王 (人) 四〇
 三方沙彌 (人) 一二三
 みかねのたけ(御金嵩) (所) 二三八
 みかのらは(三香原)(三日原) (所) 二三六
 三香原の離宮 (所) 二三六
 みかは(三河) (所) 二三六
 みかも(水鴨) (品) 一八一
 みかもなす (枕) 四一一
 みかものやま(美可母乃夜麻) (所) 二三九
 みくくぬ(水久君野) (所) 二三九
 みくさ(美草) (品) 四四
 みくしげの (枕) 四一一
 三國五百國 (人) 八五

みしまぬ(三島野) (所) 二四〇
 三島王 (人) 二九
 みそらゆく (枕) 四一三
 みちのく(陸奥) (所) 二四〇
 みちのしり(路後) (所) 二四一
 みちのなか(美知乃奈加) (所) 二四一
 道祖王 (人) 三八
 みつ(御津)(三津)(美津) (所) 二四二
 攝津國西城郡 (所) 二四三
 みつ(三津)攝津國住吉郡 (所) 二四三
 みづかきの (枕) 四一九
 みつがぬ(美都我野) (所) 二四三
 みつがは(三河) (所) 二四一
 みつき(水調) (所) 二四一
 みづき(水城) (所) 二四一
 みづくきの (枕) 四一七
 みつくり(三粟) (品) 一二二
 みつぐりの (枕) 四一六
 みづしま(水島) (所) 二四一

みづたで (枕) 四一六
 みづたで (水蓼) (品) 四八
 みづたで 水蓼 (圖) 四九
 みづたまる (枕) 四一六
 みつち (蛟龍) (品) 二五一
 みつち 蛟龍 (圖) 二四六
 みづつたふ (枕) 四一七
 みづとりの (枕) 四一七
 水江浦島子 (人) 一五五
 三津の崎 (所) 二四三
 三津の泊 (所) 二四三
 御津の松原 (所) 二四三
 みづほのくに (水穂之國) (所) 二四三
 みつみつし (枕) 四一四
 三手代人名 (人) 一一〇
 みとらしの (枕) 四二〇
 みな 蜷 (品) 二五一
 みな 蜷 (圖) 二四七

みなしがは (枕) 四二〇
 みなせがは (枕) 四二〇
 みなとあし (湖葦) (品) 四
 みなのおせがは (美奈能瀬河泊) (所) 二四四
 みののわた (枕) 四二一
 みなふち (南淵) (所) 二四三
 みなべのうら (三名部乃浦) (所) 二四四
 御名部皇女 (人) 二二
 南右大臣 (豊成) 家藤原二郎 (人) 七二
 みなわなす (枕) 四二二
 みぬ (三野) (美濃) (所) 二四四
 水主内親王 (人) 二三
 三野石守 (人) 一一〇
 三野王 (人) 三三
 三野連石守 (人) 一一〇
 三野連 (岡麻呂) (人) 一〇七
 三野の山 (所) 二四四
 三野岡麻呂 (人) 一〇七

みぬめ (敏馬) (所) 二四四
 敏馬の浦 (所) 二四四
 敏馬の埼 (所) 二四四
 みのしま (囊島) (所) 二四四
 みはかしを (枕) 四二二
 三原王 (人) 三二
 みふねのやま (三船乃山) (所) 二四四
 壬生宇太磨 (人) 一二〇
 みへのかは (三重乃河) (所) 二四五
 みほ (三穗) (三保) (所) 二四五
 三穗の石室 (所) 二四五
 美保の浦 紀伊國日高郡 (所) 二四五
 みほのうら (三種乃浦) (所) 二四五
 駿河國盛原郡
 みま (御馬) (品) 二二三
 みまくさ (御馬草) (品) 二二三
 みまや (御馬屋) (品) 二二四
 みみなし (耳梨) (所) 二四五
 無耳の池 (所) 二四五

耳梨の山 (所) 二四五
 みみらくのさき (美彌良久埼) (所) 二四五
 みむろのやま (三室山) (所) 二四六
 大和國城上郡
 みむろのやま (三室山) (所) 二四六
 大和國平群郡
 みもろ (三諸) 大和國城上郡 (所) 二四六
 みもろ (三諸) 大和國高市郡 (所) 二四七
 みもろつく (枕) 四二二
 みもろとやま (見諸戸山) (所) 二四七
 三諸の神 大和國城上郡 (所) 二四六
 三諸の神 大和國高市郡 (所) 二四七
 三諸の山 大和國城上郡 (所) 二四七
 三諸の山 大和國高市郡 (所) 二四七
 みやきひく (枕) 四二四
 みやけ (三宅) (所) 二四七
 みやけのうら (三宅之泊) (所) 二四七
 三宅の原 (所) 二四七
 みやこどり 都鳥 (品) 二〇四
 みやこどり 都鳥 (圖) 二〇五

みやじろのをか(美自呂乃緒可) (所)二四八
 みやのせがは(美夜能瀬河泊) (所)二四八
 みゆきふる (枕)四二四
 みよしぬ(御吉野) (所)二六八
 葎 (圖)三〇
 みる(海松) (品)七八
 みる海松 (圖)七七
 みるのごと (枕)四二四
 みわ(三輪) (所)二四八
 三輪川 (所)二四八
 三輪の檜原 (所)二四八
 三輪の山 (所)二四八
 みを(三尾)(水尾) (所)二四八
 水尾が崎 (所)二四八
 みをつくし (枕)四二五

む部

むぎ(麥) (品)七九

むぎ麥 (圖)七八
 むぐら菘 (品)七九
 むぐら菘 (圖)七九
 むこ(武庫) (所)二四九
 武庫の海 (所)二四九
 武庫の浦 (所)二四九
 武庫の川 (所)二四九
 武庫の泊 (所)二四九
 武庫の渡 (所)二四九
 むぎ(武舩) (所)二四九
 むささび 鼈鼠 (品)二一九
 むささび (圖)二一九
 むさし(武藏) (所)二四九
 武藏嶺 (所)二四九
 武藏野 (所)二四九
 六鯨 (人)一一〇
 むすびまつ(結松) (品)二六一
 むつだ(六田) (所)二五〇

六田の河 (所)二五〇
 身人部王 (人)二四
 むなかた(宗形)(宗像) (所)二五〇
 宗形部津麻呂 (人)一三〇
 むなぎ鰻 (品)二三〇
 むなぎ鰻 (圖)二二九
 むらきもの (枕)四二五
 むらさき(紫草)(紫) (品)八〇
 むらさき紫 (圖)八〇
 むらさき(紫) (所)二五〇
 むらさきの (枕)四二六
 むらじがいそ(牟良自加巳蘇) (所)二五一
 指進乃 (枕)二九四
 むらたまの (枕)四二六
 むらとりの (枕)四二五
 むろがや(武路我夜) (所)二五一
 むろのうら(室之浦) (所)二五一
 むろのえ(室之江) (所)二五一

め部

むろのき(牟漏能木) (品)一六三
 むろのき牟漏の木 (圖)一六五
 むろふ(室原)室生 (所)二五二
 め(軍布) (品)八〇
 めひ(賣比)(婦負) (所)二五二
 賣比河 (所)二五二
 賣比の野 (所)二五二

も部

も(藻) (品)八二
 も藻 (圖)八三、八三
 もず(百舌鳥) (品)二〇四
 もず百舌鳥 (圖)二〇六
 もだもあらず (枕)四二六
 もちつきの (枕)四二七
 もちどりの (枕)四二七

もとほととぎす 舊磐公鳥 (品)二〇二
 もののふの (枕)四二七
 物部秋持 (人)一三〇
 物部龍 (人)一三三
 物部歳徳 (人)一三七
 物部刀自賣 (人)一五三
 物部廣足 (人)一三八
 物部古磨 (人)一三一
 物部眞島 (人)一三四
 物部眞根 (人)一三八
 物部道足 (人)一三三
 物部乎刀良 (人)一三三
 もはきつ(裳羽服津) (所)二五三
 榎氏鉢麻呂 (人)一二七
 もふしつかふな(藻臥東鮒) (品)二二九
 樞 (圖)一一三
 もみちばの (枕)四三〇
 もむにれ (品)一六五

もむにれ (圖)一六七
 もも(桃) (品)一六五
 もも桃 (圖)一六六
 ももえつき(百兄槻) (品)一四五
 ももよぐさ (枕)四三三
 ももしきの (枕)四三〇
 ももしぬの (枕)四三二
 ももたらす (枕)四三一
 ももぶたふ (枕)四三一
 ももふねの (人)一二六
 土氏百村 (品)八四
 ももよぐさ (圖)八五
 ももよぐさ (人)三〇
 守部王 (所)二五三
 もりべのさと(守部乃五十戸) (所)二五三
 もるやま(守山) (所)二五三
 もろこし(唐) (所)二五三
 文武天皇 (人)四一四

や部

やかたを(矢形尾) (品)一九三
 やかみ(八上) (所)二五四
 八上采女 (人)一四五
 やかみのやま(屋上乃山) (所)二五三
 やきたちの (枕)四三三
 やきたちを (枕)四三三
 やきづ(焼津) (所)二五四
 やくしほの (枕)四三四
 やくもさす (枕)四三四
 やさかどり (枕)四三五
 やさかのいで(夜左可能爲提) (所)二五五
 八代女王 (人)四四
 やす(安)(夜州)(夜須) (所)二五五
 やすがはの (枕)四三八
 やすのかは(安河)近江國野澤郡 (所)二五五
 安の河天上 (所)二五五

やすのぬ(安野) (所)二五五
 板氏安麻呂 (人)一〇八
 安見兒 (人)一三九
 やすみしし (枕)四三六
 八十氏川 (所)六九
 やたのぬ(八田乃野) (所)二五六
 やつり(矢釣)(八釣) (所)二五七
 矢釣川 (所)二五七
 矢釣山 (所)二五七
 やなぎ(柳)(楊) (品)一六六
 やなぎ柳 (圖)一六八
 やなた(梁田) (所)二五七
 やぬ(矢野) (所)二五七
 矢作部眞長 (人)一三六
 やはせ(八橋) (所)二五八
 やぶかうじ(藪柑子) (品)一七〇
 やぶかうじ 藪柑子 (圖)一七一
 やぶなみのさと(夜夫奈美) (所)二五八
 能佐刀(荆波の里)

やべさか(屋部坂)
 やへたたみ
 八重むぐら
 やほたでを
 やまかけ
 やまかけ
 やまかづら(山纒)
 やまかづら 山纒
 やまかづらかけ
 やまかづらかけ
 やまがはの
 やまぎりの
 山口忌寸若麻呂
 山口女王
 山口若麻呂
 山前王
 やまさくら(山櫻)
 やまさくらと(山櫻戸)

(所)二五八
 (枕)四三八
 (圖)七九
 (枕)四三八
 (品)七三
 (圖)八七
 (品)七三
 (圖)八七
 (品)七三
 (圖)八七
 (枕)四三九
 (枕)四三八
 (人)一一四
 (人)四四
 (人)一一四
 (人)二八
 (品)二二四
 (品)二二五

やましたの
 やましな(山科)
 やましる(山背)(山代)
 山背王
 やますげの
 やますげ(山菅)
 やますげ 山菅
 やまだ(山田)
 やまたちはな(山橋)
 やまたちはな 山橋
 やまたづ
 やまたづ 山たづ
 やまたづの
 山田君麿
 山田土麿
 山田史君麿
 山田史土麿
 山田御母

(枕)四三九
 (所)二六二
 (所)二五八
 (人)三九
 (枕)四三九
 (品)三九
 (圖)四三
 (所)二六二
 (品)一七〇
 (圖)一七一
 (品)一七〇
 (圖)一七二
 (枕)四三八
 (人)一一一
 (人)一一一
 (人)一一一
 (人)一一一
 (人)一一二
 (人)一一二

やまちさ(山高苜)
 やまぢさ 山苜苜
 やまつばき 山椿
 やまと(日本)(倭)(山跡)
 倭嶋
 倭の國
 やまどり(山鳥)
 やまな(山名)
 やまどり 山鳥
 やまのべ(山邊)上總國山邊郡
 山上憶良
 山上臣
 山上臣憶良
 やまのまゆ
 やまのゐの
 やまぶき(山吹)
 やまぶき 山吹
 やまぶきの

(品)一六九
 (圖)一七〇
 (品)一四一
 (所)二五八
 (所)三三三
 (所)三三三
 (品)二〇五
 (所)二六三
 (圖)二〇七
 (所)二六三
 (人)一一七
 (人)一一七
 (人)一一七
 (枕)四四〇
 (枕)四三九
 (品)一六七
 (圖)一六九
 (枕)四三九

やまぶきのせ(山吹瀬)
 やまへ(山邊)伊勢國鈴鹿郡
 山部赤人
 山部王
 山部宿禰赤人
 やままつ(山松)
 やまほととぎす(山雀公鳥)
 やまむら(山村)
 やまゐ(山藍)
 やまゐ 山藍
 やみのよの
 やみよなす
 やらのさき(也良乃埼)
 雄略天皇
 ゆき(山吉)(壹岐)
 ゆきじもの

(所)二六三
 (所)二六三
 (人)九三
 (人)三三
 (人)九三
 (品)一六一
 (品)二〇二
 (所)二六三
 (品)八五
 (圖)八六
 (枕)四四〇
 (枕)四四〇
 (所)二六三
 (人)一
 (所)二六四
 (枕)四四一

由吉(壹岐)の嶋 (所)二六四
 雪宅磨 (人)一一〇
 ゆきみのさと(往箕之里) (所)二六四
 往影乃 (枕)四四二
 ゆくかはの (枕)四四一
 ゆくとりの (枕)四四一
 ゆくふねの (枕)四四一
 ゆくみづの (枕)四四一
 ゆげのかは(弓削河) (所)二六四
 弓削皇子 (人)一六
 ゆけひのみみ(靱負御井) (所)二六四
 ゆささ(湯小竹) (品)九六
 ゆたね(湯種) (品)一一
 ゆたねまき (枕)四四二
 ゆつき(弓槻) (品)一四五
 ゆつきがたけ(由槻我嵩)湯槻が嶽 (所)二六四
 ゆづるは(交讓木) (品)一七三
 ゆづるは 交讓木 (圖)一七三

ゆづるはのみみ(弓絃葉乃三井) (所)二六五
 ゆのはら(湯原) (所)二六五
 湯原王 (人)二七
 ゆふ(木綿) (品)一三六
 ゆふかは(游副川) (所)二六五
 ゆふき(結城) (所)二六六
 ゆふしやま(結石山) (所)二六六
 ゆふたたみ (枕)四四三
 ゆふづつの (枕)四四三
 ゆふなみちどり(夕浪千鳥) (品)二九八
 ゆふのやま(木綿山) (所)二六五
 ゆふはなの (枕)四四二
 ゆふひなす (枕)四四三
 ゆふまやま(木綿間山) (所)二六六
 ゆふやがは(結八川) (所)二六五
 ゆふやま(木綿山) (所)二六五
 ゆらのさき(湯羅前)由良の崎 (所)二六六
 ゆらのみさき(湯郡乃三崎) (所)二六六

よ 部

ゆり(百合) (品)八六
 ゆり百合 (圖)六、六
 よがらす(夜鳥) (品)一八二
 よこぬ(横野) (所)二六七
 よこやま(余許夜麻)横山 (所)二六七
 譽謝女王 (人)四二
 依羅娘子 (人)一四一
 よさみのはら(依網原) (所)二六七
 よしきがは (枕)四四四
 よしきがは(宜寸河) (所)二七〇
 吉田老 (人)一一一
 吉田連老 (人)一一一
 吉田連宜 (人)二〇八
 吉田宜 (人)一〇八
 吉年 (人)一二四
 よしぬ(吉野)(芳野) (所)二六七

吉野の川 (所)二六八
 吉野の國 (所)二六八
 吉野の嶽 (所)二六八
 高氏義通 (人)一二七
 よど(與騰)淀 (所)二七〇
 よなか(夜中) (所)二七〇
 よなばり(吉隠)(吉名張)(吉魚張) (所)二七〇
 よびさか呼坂 (所)一六二
 よぶこどり(呼兒鳥)(喚子鳥) (品)二〇五
 よぶこどり呼兒鳥 (圖)二〇八
 よもぎ艾 (品)八七
 よもぎ艾 (圖)九一
 よるかのいけ(因可乃池) (所)二七一
 よろきのはま(余呂伎能波麻) (所)二七二
 よらのやま(欲良能夜麻) (所)二七一
 理願 (人)一五五

り 部

ろ部

若宮年魚麻呂

(人)一二四

わ部

わがいのちを

(枕)四四六

わかきこの

(枕)四四六

わかくさの

(枕)四四四

わかこもを

(枕)四四六

わかさ(若狭)

(所)二七二

若櫻部朝臣君足

(人)六三

若櫻部君足

(人)六三

わがせこを

(枕)四四七

わがたたみ

(枕)四四六

若舍人部廣足

(人)一三三

わかのうち(若浦)和歌の浦

(所)二七二

わかひさき

(枕)四四六

わかまつ 若松

(品)一六〇

若宮年魚麻呂

(人)一二五

わかめ(稚海藻)

(品)八一

わかめ 稚海藻

(圖)八一

若倭部身磨

(人)一三〇

わかゆ 若鮎

(品)二二二

若湯座王

(人)二七

若麻績部羊

(人)一三三

若麻績部諸人

(人)一三二

わぎもこに

(枕)四四八

わぎもこを

(枕)四四七

わくまのうち(分間浦)

(所)二七二

わさ(速稻)(早稻)

(品)九

わさはぎ(早芽子)

(品)六九

わざみ(和射見)(和射美)

(所)二七三

射見が原

(所)二七三

射見野

(所)二七三

わし(鷺)

(品)二〇七

わし鷺

(圖)二〇九

わしのすむ

(枕)四四九

わすれがひ

(枕)四四九

わすれがひ(忘貝)

(品)二五二

わすれがひ 忘貝

(圖)二四八

わすれぐさ(萱草)

(品)八七

わすれぐさ 萱草

(圖)九二

わせ(速稻)(早稻)

(品)九

わたづ(和多豆)

(所)二七三

わたのそこ

(枕)四四九

わたりのやま(渡乃山)

(所)二七三

わたらひ(渡會)(度會)

(所)二七三

わづかやま(和豆香山)

(所)二七四

わらび 蕨

(品)八九

わらび 蕨

(圖)九三

み部

みかひ(猪養)

(所)二七四

猪養の山

(所)二七四

猪養の岡

(所)二七四

井戸王

(人)二四

みな(猪名)(居名)

(所)二七四

猪名川

(所)二七四

猪名野

(所)二七四

猪名の湊

(所)二七四

猪名山

(所)二七四

みのへ(井上)

(所)二七五

みまちつき

(枕)四四九

系部

ゑぐ

(品)九〇

ゑぐ

(圖)九〇

槐本

(人)二二八

を部

を(葦)(麻)

(品)二

をかのみなと(崗水門)

(所)二七五

をかみかは(雄神河) (所)二七五
をかも 鴨 (品)一八一
岳本 天皇(舒明、齊明) (人) 六
をぎ(荻) (品) 九一
をぎ 萩 (圖) 九四
をぐさ(乎具佐) (所)二七六
をくさ(乎久佐) (所)二七六
をくら(小倉) (所)二七五
をさぎ 兎 (品)二二〇
をさぎ 兎 (圖)二二〇
をさきのぬま(小埜乃沼) (所)二七六
他田大島 (人)一三六
他田舍人大島 (人)一三六
他田部子磐前 (人)一三七
をさと(乎佐刀) (所)二七六
をし(鶯) (品)二〇八
をし 鶯 (圖)二一〇
をしか(小牡鹿) (品)二一五

をしどりの (枕)四五〇
をしどり(鶯) (品)二〇八
をしどり 鶯 (圖)二一〇
をすてのやま(小爲手乃山) (所)二七六
をだ(小田) (所)二七七
小田王 (人) 三七
小田事主 (人)二二四
小鯛王 (人) 三五
をち(越)大和國高市郡 (所)二七七
をち(越智)(越)近江國坂田郡 (所)二七七
村氏彼方 (人)一二八
越野 (所)二七七
乎豆久波(小筑波) (所)一七二
をつくは(乎豆久波) (所)一七二
をど(乎度) (所)二七七
娘子(肥前國松浦郡ノ娘子) (人)一四九
娘子兒島 (人)一四七
をとめらが (枕)四五〇

をとめらに (枕)四五〇
をとめらを (枕)四五〇
をなのを(乎那能乎) (所)二七七
小新田山 (所)二〇五
をぬ(乎野) (所)二七八
小野氏淡理 (人) 五九
小野氏國堅 (人) 五九
小野朝臣綱手 (人) 七一
小野田守朝臣 (人) 八一
小野綱手 (人) 七一
小野老朝臣 (人) 五九
をばな 尾花 (品) 四四
をばな 尾花 (圖) 二六
小長谷部笠麿 (人)二三七
小泊瀬山 (所)二二一
をはりた(小墾田)大和國高市郡 (所)二七八
をはりた(小治田)尾張國愛智郡 (所)二七八
小治田朝臣東麻呂 (人) 六三

小治田朝臣廣耳 (人) 六一
小治田朝臣諸人 (人) 七一
小治田東麻呂 (人) 六三
小治田廣耳 (人) 六一
尾張連 (人)一〇九
小治田諸人 (人) 七一
尾張少咋 (人)一一一
をふ(乎布) (所)二七九
乎布の崎 (所)二七九
をみなへし (枕)四五〇
をみなへし(女郎花) (品) 九二
をみなへし 女郎花 (圖) 九五
麻績王 (人) 二四
をりのをぬ(遠里小野) (所)二七九

昭和二十一年六月一日初版印刷
昭和二十一年六月五日初版發行



萬葉集古義 第十卷

萬葉集古義 全十二卷
定價貳百貳拾圓

發行者 東京部神田區駿河臺三ノ一
目 黒 四 郎

印刷者 東京都神田區小川町二ノ十二
小 島 順 三 郎

發行所 株式會社 目 黒 書 店
東京部神田區駿河臺三ノ一
會員番號 A-134002

配給元 日本出版印刷統制株式會社

株式會社 秀英印刷



911.12
KA4/voy

終

